

## うまく伝える方法

## ○目標となる資質

思いや考えの表現力、コミュニケーション能力

## ○指導のねらい

友だちとのやりとりを通して、自分の気持ちや思い、考えを適切に相手に伝える力を育む

## ○準備するもの

ワークシート×児童生徒数

## ○教育課程、実施時期

自立活動

## ○留意点など

発達の状態や程度に応じて、身体表現等を取り入れるようにする

## 展開例

|           | 学習活動                                                                                      | 指導上の留意点                                                                          |
|-----------|-------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------|
| 導入<br>10分 | 1 本時のねらい及び学習内容を知る                                                                         | ・ねらいを板書する                                                                        |
|           | <div>思ったことや考えたことをうまく伝えよう！</div>                                                           |                                                                                  |
|           | 2 授業中に居眠りをしている友だちのイラストを見て、声のかけ方を発表する                                                      | ・声をかけないという選択肢もあってよいとする                                                           |
| 展開<br>30分 | 3 「これどう思う？①」について考える<br>(1) ワークシートに記入する<br>(2) 記入したことを発表する<br>(3) 友だちと意見交換する<br>(4) 先生からの話 | ・書くことが苦手な児童生徒には、教員が言語化、代筆などをする<br>・発表することが苦手な児童生徒には、質問形式にしたり、身振りで表現させたりして抵抗感を減らす |
|           | 4 「これどう思う？②」について考える<br>(1) ワークシートに記入する<br>(2) 記入したことを発表する<br>(3) 友だちと意見交換する<br>(4) 先生からの話 | ・友だちと意見交換するときは、人それぞれの意見があることを伝える<br>・先生からの話では、学校では、まずは先生に相談するという選択肢もあることを伝える     |
| まとめ<br>5分 | 5 本時の学習を振り返り、感想を伝え合う                                                                      | ・感想を伝えることに抵抗がある場合は、教員が言語化、質問形式で支援する                                              |

## ○知的障害のある児童生徒の特徴

知的障害のある児童生徒の場合、自分の気持ちや要求を適切に相手に伝えられなかったり、相手の意図が理解できなかったりしてコミュニケーションが成立しにくいことがある。そこで、自分の気持ちを表した絵カードを使ったり、簡単なジェスチャーを交えたりするなど、要求を伝える手段を広げるとともに、人とのやりとりや人と協力して遂行するゲームをしたりするなど、認知発達や社会性の育成を促す学習などを通して、自分の意図を伝えたり、相手の意図を理解したりして適切なかかわりができるように指導することが大切である。(特別支援学校学習指導要領解説自立活動編 平成 30 年 3 月文部科学省 P93)

## ○発表について

本授業案ではイラストやワークシートの記述を元に発表を行う場面が多くある。そのため、発表にあたっては、人前で緊張しやすく声が出せない児童生徒、考えをまとめて言葉にするのに時間がかかる児童生徒、思いを表す適切な言葉が分からない児童生徒など、様々であることが予想される。児童生徒の実態に応じて、選択肢を用意して選ばせるなど、実態に応じた支援を行うことに留意する。

## ○導入について

導入では、授業中に居眠りをしている友だちのイラストを見て、私なら何と声をかけるかについて発表させる。まずは、児童生徒にイラストを提示し、教師から授業中であること以外はヒントを与えずに、イラストを見てどのような様子かを問う。導入段階においては、できる限り児童生徒の自発的な発言を大切にし、思ったことや感じたことが自然と出るように、教師は共感的に発言を受け止めるように留意する。発表が一部の児童生徒に偏ったり、イラストの状況が把握しにくい児童生徒がいたりする場合は、実際にその場面を実演させて考えさせる。例えば、具体的な授業中をイメージさせたり、イラストには描かれていないが教師がいることをイメージさせたりすることで、「居眠り」し続けているとどのようなことが起こり得るかを考えさせたい。

## ○展開「これどう思う?①」について

イラストは、授業中にAさんがBさんをからかい、BさんがAさんに言い返さず我慢をしている様子である。イラストの場面を想起させるために、導入時に行ったような実演を交えて考えさせても良い。本時のねらいが思ったことや考えたことを伝えることを主眼に置いているため、ワークシートへの記入量は必要最低限で作成しているが、児童生徒には、「自分がAさんならどうか」、「自分がBさんならどうか」を発表させるとともに、児童生徒同士で意見が異なる場合には、その理由を尋ねてさらに考えさせるようにする。授業のねらいからも、適切な行動は何かを考えさせるよりは、児童生徒が思ったこと、考えたことについて掘り下げることに重点を置きたい。また、児童生徒自身がAさんに実際に声をかけるとすれば、どのような声かけをするかということも考えさせたい。本授業案のねらいである「思いや考えの表現力」を育むために、自分がBさんの立場だったらどう声をかけるか、あるいはAさんとBさんの様子に気付いた第三者の立場だったらどう声をかけるかという視点でも意見交換してほしい。

## ○展開「これどう思う?②」について

イラストは、休憩時間（休み時間）における教室での一幕である。Aさんは騒がしい環境に苦手さを感じる特性があり、そのことを周囲の児童生徒には伝えておらず、休憩時間にAさんは耳をふさいだり、教室から出たりして過ごしているという状況を設定しておく。児童生徒には、Aさんはどのような気持ちで過ごしているのか、周囲の児童生徒はAさんのことをどう思っているのか、Aさん、周囲の児童生徒、それぞれの立場で思うことを発表させたい。軽度の知的障害のある児童生徒にとって、しんどさを周囲に伝えることは容易でないことがある。自分がAさんの立場だったら周囲にどう声をかけるか、あるいはAさんの様子に気付いた第三者の立場だったらどう声をかけるかという視点でも意見交換する。この題材を通して、自身が思うことをどのように伝えたら相手に伝わるかを練習する機会にしてほしい。

## ○まとめ「本時の学習を振り返り、感想を言う」について

軽度の知的障害のある児童生徒に、「今日の授業の感想を言いましょう」と伝えたとき、どのような反応があるだろうか。おそらく、どのような内容を言えばよいか分からず、迷うのではないと思われる。そこで、ワークシートには3種類の枠組みを設け、( )に記入するようにした。こうすることで、感想が書きやすくなるのと同時に、その後の感想を伝え合う発表につなげることができる考える。軽度の知的障害のある児童生徒にとって感想を相手に伝えやすくするためには、枠組みを設ける手立てを講じることが有効である。

### 資料

○「特別支援学校学習指導要領解説 自立活動編（平成30年3月）」（文部科学省）

○国立障害者リハビリセンター 発達障害情報・支援センター (<http://www.rehab.go.jp/ddis/>)

※本授業案のワークシート「これどう思う?①②」は上記サイトの「こんなとき、どうする?」サイト上の「ライフステージ別」Q&A「学童期 Q3」「思春期 Q2」のイラスト・事例を利用して作成した

【授業のねらい】思ったことや考えたことをうまく伝えよう!

1 次のイラスト(授業中)を見て問いに答えましょう。

(1) どのようなようすですか?



(2) あなたなら、Aさんにどのように声をかけますか?

\_\_\_\_\_と声をかけます。

2 「これどう思う?①」次のイラスト(授業中)を見て問いに答えましょう。

(1) どのようなようすですか?

(2) あなたがAさん、Bさんについて思ったことや考えたことは?

Aさん: \_\_\_\_\_

Bさん: \_\_\_\_\_



(3) あなたなら、Aさんにどのように声をかけますか?

\_\_\_\_\_と声をかけます。

### 3 「これどう思う?②」次のイラスト(休み時間)を見て問いに答えましょう。

(1) どのようなようすですか?

(2) あなたが A さん、まわりの人について思ったことや  
考えたことは?

A さん: \_\_\_\_\_

まわりの人: \_\_\_\_\_



A さん

(3) あなたなら、A さんにどのように<sup>こえ</sup>声をかけますか?

\_\_\_\_\_ <sup>こえ</sup>と声をかけます。

(4) あなたが A さんならまわりの人にどのように<sup>つた</sup>思いを伝えますか?

\_\_\_\_\_ <sup>い</sup>と言います。

### 4 今日の授業の感想を書きましょう。

私が今日勉強<sup>べんきょう</sup>したことは、( )です。

私が今日新<sup>あた</sup>しく知ったことは、( )です。

他<sup>ほか</sup>に思ったことは、( )です。

私



Aさん







Aさん